

公募型プロポーザル方式による仙台赤十字病院施設整備事業
設計・監理者選定について（公示）

次のとおりプロポーザルの提出を招請します。

令和 8 年 3 月 19 日

日本赤十字社

社 長 清家 篤

1. 業務概要

(1) 業務名

仙台赤十字病院施設整備事業 設計・監理業務

(2) 業務場所

宮城県名取市植松入生

都市計画条件等 準工業地域

建蔽率 60%、容積率 200%

※西側・南側隣地は同用途

※東側・北側は用途地域指定なし「館野坂東部地区計画」あり

(3) 業務内容

基本設計、実施設計、工事監理及び各種法令調査・手続等

(4) 工事概要（予定）

敷地面積：47,781.15 m²

病院本館：延床面積 31,080 m²程度（77.7 m²/床）を想定

建築構造 本棟：地下無し・地上 7 階程度（免震構造を想定）

別棟：地下無し・地上 1 階（耐震構造の可能性も含めて想定）

※詳細については「プロポーザル説明書」を参照のこと。

(5) 業務期間（予定）

ア 設計期間

令和 8 年 8 月中旬～令和 10 年 8 月中旬

イ 監理期間（工期）

令和 10 年 8 月中旬～令和 12 年度

2. プロポーザル参加資格

(1) プロポーザルに参加することができない者

ア 当該契約を締結する能力を有しない者

イ 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

- ウ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 32 条第 1 項各号に掲げる者
- エ 次の各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者
 - （ア） 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - （イ） 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - （ウ） 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - （エ） 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - （オ） 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
 - （カ） 契約に関する調査に当たり、虚偽の申請をした者
 - （キ） 前各号の規定によりプロポーザルに参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- （2） 日本赤十字社本社又は仙台赤十字病院において、設計・測量の「6 0 2 建築設計・監理」で A 等級の認定を受けている単体の企業であること。
- （3） 本件プロポーザル参加表明書（以下、「参加表明書」という。）の提出期限の日から設計・監理者特定時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき日本赤十字社から、又は宮城県内で行われる設計・監理業務の不正行為等に基づき、宮城県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、宮城県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記参加表明書の提出期限の日から設計・監理者特定時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。
- （4） 建築士法（昭和 25 年 5 月 24 日法律第 202 号）第 23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録をし、参加表明書提出期限の日において設計・工事監理業務を 10 年以上継続していること。
- （5） 平成 28 年 4 月 1 日以降に日本国内において、新築業務として竣工、又は工事中の許可病床数 300 床以上を有する公立・公的病院（免震構造）の建築設計・監理業務の主契約者であること。
- （6） 本件業務の履行に必要な要員を担当チームに配置できる者であること。
- （7） 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、公共工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. プロポーザル提出者の選定基準

- （1） 事務所の実力（業務経歴等）

主要業務実績、受賞実績、同種・類似業務実績、技術者数、有資格者数

(2) 担当チームの能力（技術者の経験及び能力）

総括責任者及び主任技術者の資格・経験、総括責任者及び主任技術者の業務実績

4. プロポーザルの特定基準

- ・業務実施方針の妥当性

(本業務の理解度、取り組み体制、実施手順の明確性、計画の妥当性)

- ・各課題に対する提案内容

(提案の的確性、提案の独創性、成果達成の期待度及び実現性)

- ・取組意欲

5. 手続等

(1) 担当部局

所在地：〒105－8521

東京都港区芝大門一丁目1番3号 日本赤十字社本社西館4階

施設名：日本赤十字社

担当者：医療事業推進本部 財務管理部 施設課

鈴木 彩乃、中井 達哉

T E L：03－3437－7072

E-Mail：iryo-shisetsu@jrc.or.jp

(2) プロポーザル説明書等の配付期間、配付場所

配付期間：令和8年3月19日（木）～令和8年4月14日（火）

土曜、日曜及び祝日を除く

10時00分～16時30分（12時00分～13時00分を除く）

配付場所：上記5（1）に同じ

なお、上記5（1）へ事前に連絡した場合のみ、次の場所でも同様に配付すること。

所在地：〒982－8501

宮城県仙台市太白区八木山本町二丁目43番3

施設名：仙台赤十字病院

担当者：事務部 財務課 村上 将太

T E L：022－243－1111（代表）

(3) プロポーザル参加表明書の提出期間、場所及び方法

提出期間：令和8年3月19日（木）～令和8年4月15日（水）

土曜、日曜及び祝日を除く

10時00分～16時30分（12時00分～13時00分を除く）

提出場所：上記5（1）に同じ

提出方法：持参すること

(4) 技術提案書の提出期間、場所及び方法

提出期間：令和8年5月21日（木）～令和8年6月22日（月）

土曜及び日曜を除く

10時00分～16時30分（12時00分～13時00分を除く）

提出場所：上記5（1）に同じ

提出方法：持参すること

(5) ヒアリング

提出者に対して技術提案書に関するヒアリングを行う。

日 程：令和8年7月7日（火）

※詳細時間、場所等については、技術提案書提出者に対し別途連絡すること。

6. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨：日本語及び日本円

(2) 契約書作成の要否：要

(3) 関連情報を入手するための照会窓口：上記5（1）に同じ

(4) 上記2（2）に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者も上記5

（3）により参加表明書等を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合、技術提案書の提出時まで、上記2（2）に掲げる当該資格の認定を受けていなければならない。

(5) 詳細はプロポーザル説明書による。